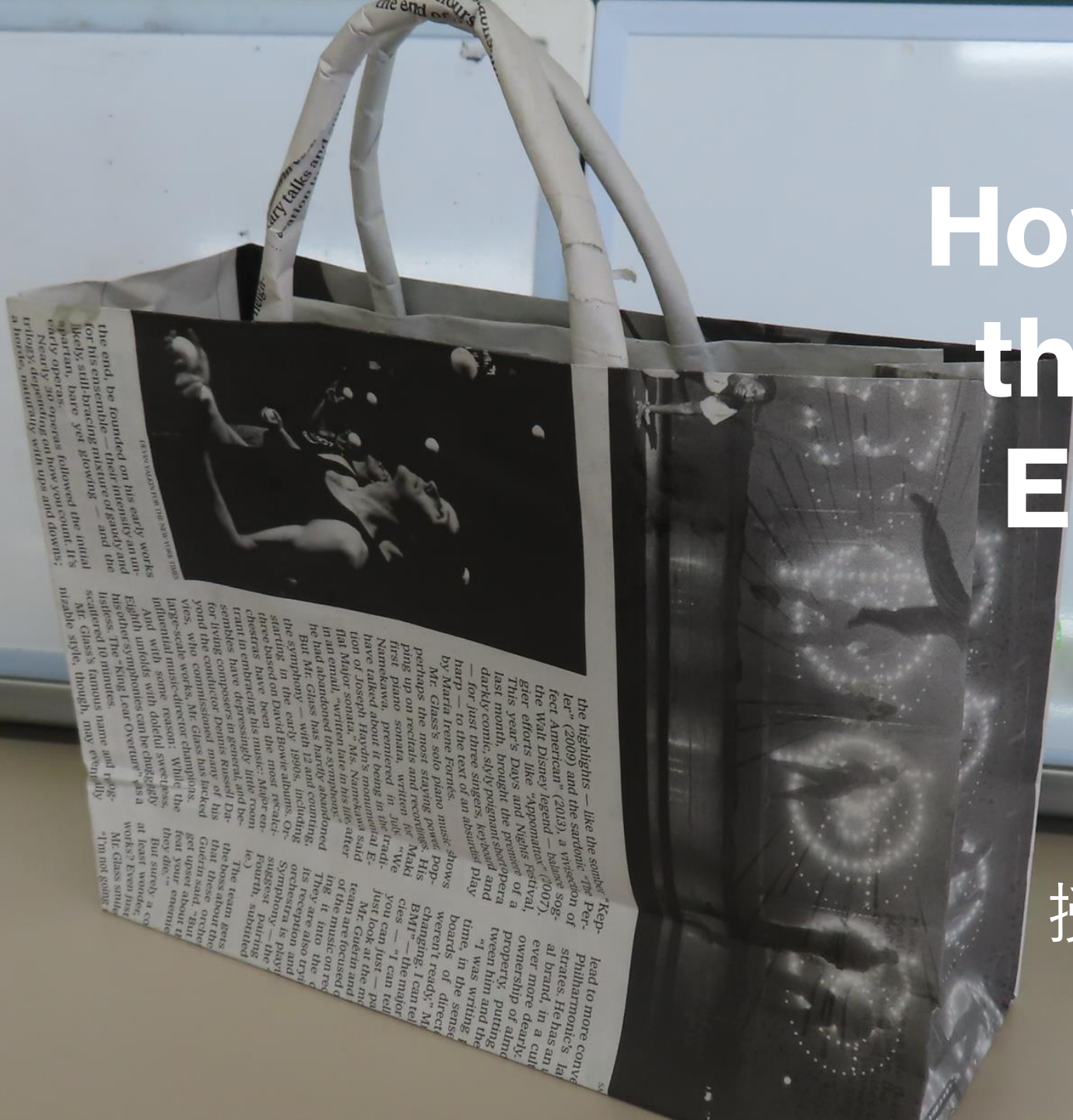


How to make the original Eco-bag!?

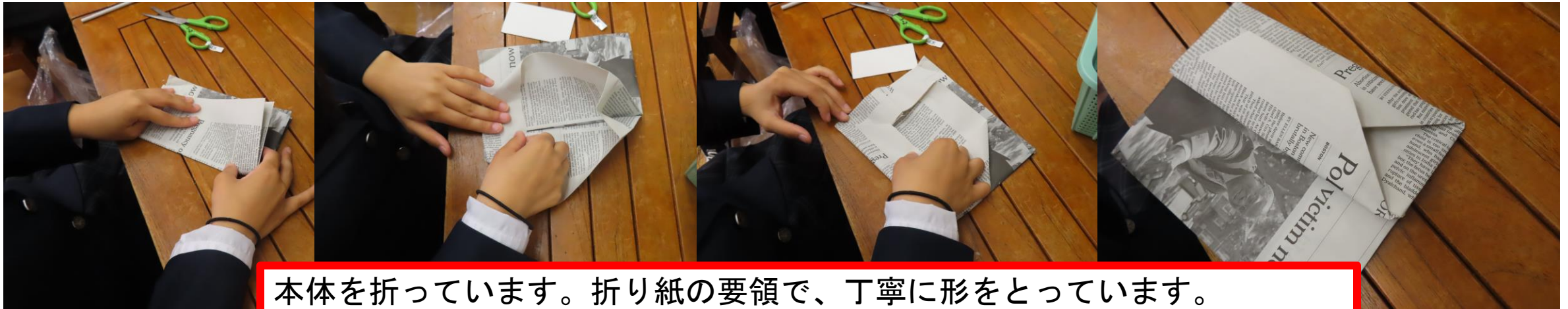




職能開発科 家政コースでは、パンを販売したときに手作りの「エコバッグ」に入れてお客様にお渡ししています。
今日はそのエコバッグ作りの舞台裏を御紹介します。

使用する英字新聞は近隣の獨協大学に御協力いただき、読み終えたものを提供していただいています。
まずは教員がバッグ本体に使う紙面を選んでいきます。
政治的な記事や事故・事件の記事は、本体ではなくハンドル用として使用しています。





本体を折っています。折り紙の要領で、丁寧に形をとっています。
サイズがバラバラにならないよう、大きさを決める治具を使っています。

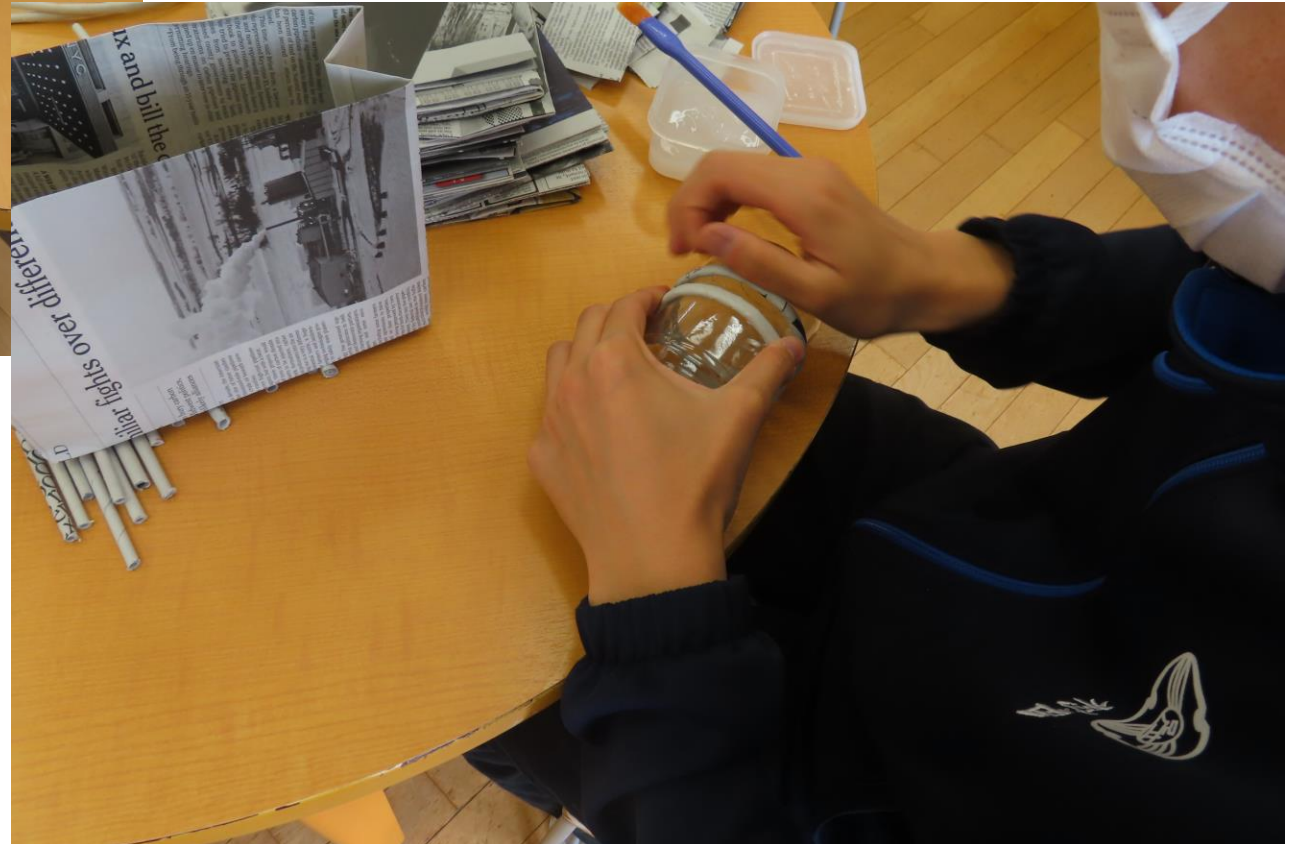


ハンドルの部材をくるくると巻いています。
力を込めてキツキツに巻いています。
ゆるく太く巻いてしまったものは「タピオカストロー」と呼ばれ、NGとしてはずされます。
左が「タピオカ」ですW

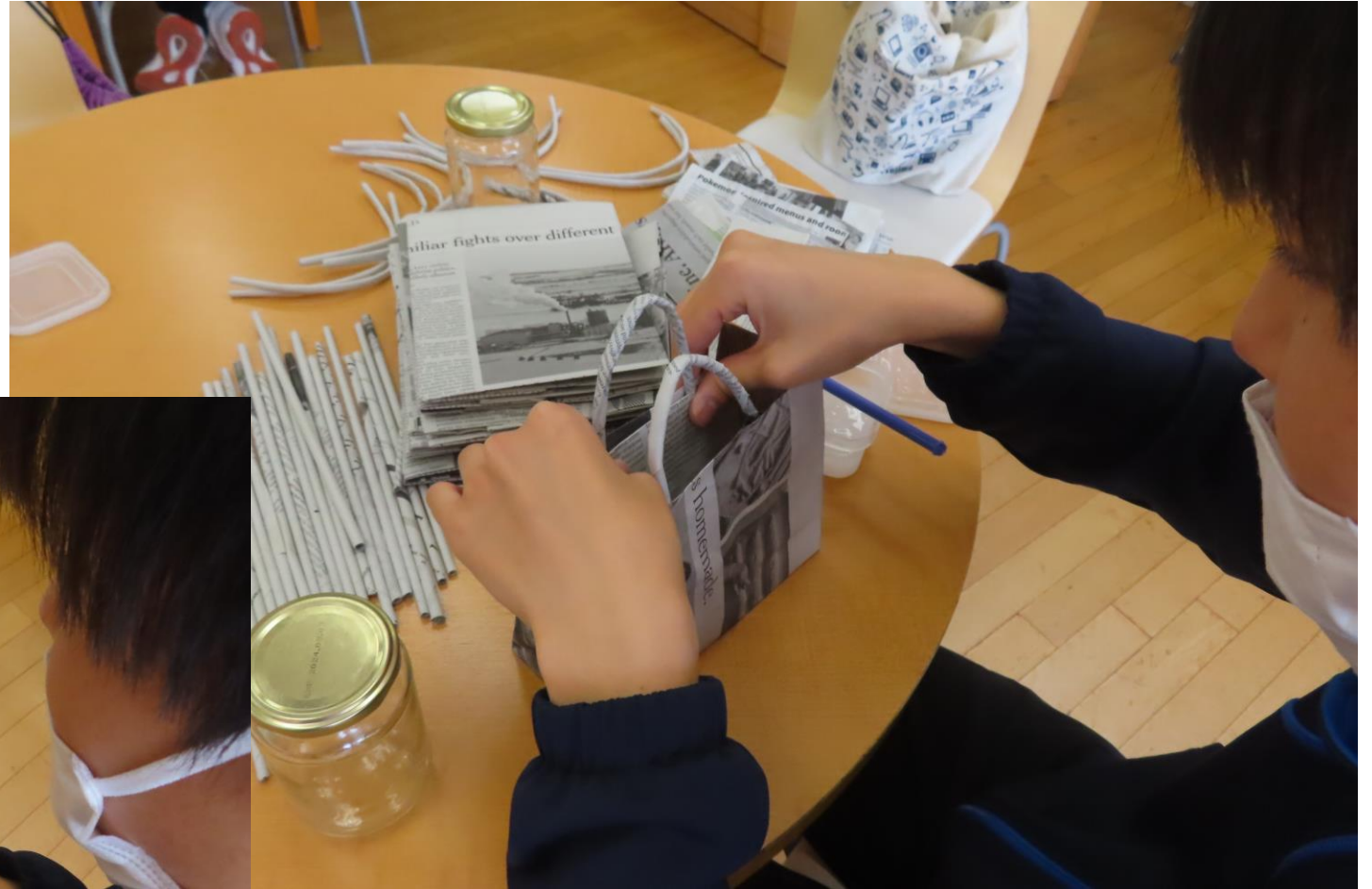


ハンドルの部材を同じ長さにそろえて切断しています。基準となるものに添えて切れば、ひとつひとつものさしで測る必要がないですね。

長さがそろった部材を、丸みをつけます。ビンに巻き付けることで、U字型にまげることができます。



ハンドル取り付けようのパーツにハンドルを糊付けします。きっちりとU字になってないと、ピョーンとはねて取れてしまいます。ひとつひとつの工程をしっかりとやっていく必要があります。



組み上がったハンドル部分を本体に糊付けして完成です。しっかり乾かしてから店頭で使用されます。